

2026.9.14

ぐんま森林経営管理サポートセンター メンバー5 人で前橋市役所(赤城森林事務所)を訪問し、現状確認と意見交換をさせていただきました。

前橋市はこれまで計画的に意向調査を実施され、その結果をふまえて順次市が経営管理集積計画を策定されています。その対象森林については松枯れ被害地が多く、経営林となりえないのがほとんどであるため、市管理事業として被害木の伐倒整理と植栽・保育を実施され、令和 12 年度までは対象森林が計画されています。

前橋市を管轄する赤城南麓森林組合が市の林政アドバイザーを担っていることも、これら一連の事業が着実に実践される要因ともなっています。

そして今後は 12 年度以降の対象地の絞りこみが課題となっているとのことなので、これに向けた必要資料の提供等をサポートセンターとして支援させていくことや、その他市担当者のヨロズ相談をお受けすることを提案しました。

